

# ひまわり



令和4年10月31日(月)

## チャンスをつかむ人



どんなピンチに陥っても、それをチャンスに変える人がいます。また、絶好のチャンスを逃さない人もいます。これまで、そんな人を何人も見てきました。それでは、彼らはなぜピンチをチャンスに変え、ここ一番のチャンスを逃さないのでしょうか。彼らの行動パターンを考えると、そこにはいくつかの共通点があります。

一つ目は、彼らは「敵」をつくるようなことはしません。人の悪口を言ったり、人を攻撃することはしないのです。また、人と人との仲たがいするような行動や発言もしません。二つ目は、彼らは、自分のことも人のことも大切にしています。誰かが困っていたら、その人と一緒にになって考え、問題解決を図ろうとします。また、自分自身のことをとても大切にします。一つ目と二つ目のことから、周囲の人は彼らのことを信頼し、何かあったら応援しようと思います。

三つ目は、彼らは物を大切にします。自分の物はもちろん、人の物や公共の物も大切にします。このような態度は、人を大切にする態度に結びついています。スポーツ選手は競技道具を、料理人は調理道具を、芸術家は楽器や筆や力メラなどを大切にします。それぞれの道で、一流になればなるほど道具を大切にするものです。皆さんは自分の持ち物を大切にしていますか。公共物である学校の机や椅子を大切にしていますか。

四つ目は、彼らは準備を怠りません。次のような例え話があります。「二本の梅の木があり、一方の木は、春風が吹いたらすぐに花を咲かせられるように、寒い冬の間も準備をしていました。もう片方の梅の木は、春風が吹いたら準備にとりかかろうと考えていました。ある日、突然春風が吹きました。準備をしていた梅の木は、すぐに花を咲かせ、準備をしていなかつた梅の木は花を咲かせるタイミングをつかめませんでした」

人もまた同じです。チャンスは誰にでも同様に巡ってきます。そのチャンスをつかめるかどうかは、それまでの準備にかかっているのです。

以上のように、ピンチをチャンスに変え、絶好のチャンスを逃さない人には、それなりの理由があることが分かってもらえたでしょうか。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

